

啓蟄

六日は二十四節季の一つ啓蟄でした。啓蟄とは、ご存じの通り冬ごもりをしていた虫が春の到来を感じて地中から這い出して来る時期の事です。春はもうすぐです。

さて、三日、議会運営委員会が開かれまして、川西町の三月議会が十日から始まります。この日予算化した事により、取組みが拡充されました。予算等の提案と説明が行われますので、傍聴にお越しになります。役場三階の議場で午前十時からです。

新たな取り組みでは、まずは吉報です。子ども医療費補助(入院限定)の対象年齢が小学校卒業



川西町議会議員
芝 和也

一般質問しました。

3月2日は一般質問の日で、私は「少人数学級及び英語学習について」で4項目について質問しました。

その中の一つに「ALTを職員又は非常勤講師として雇うつもりはありますか？」という項目を入れました。「ALT」とは外国語授業助手の略で、今年度から小学校5・6年生は英語授業が必須授業として取り込まれます。本町では、このALTと担任が授業をするわけですが、問題が一つ。

本町は「中学校においても以前から法的に問題のない形で運用している。今後も業務委託契約によるALTの有効活用を図っていく。」と答弁されましたが、本当に大丈夫でしょうか？児童が「英語、大好き！」と言ってくれる事を願うばかりです。

ALTとの契約は、業務委託契約なので法律上は教師の支持を受けてALTが授業できず、又反対にALTの授業中、担任

田原本町議会議員
森 良子



言論で市民を守るのが議員の仕事

先日、今井光子県会議員事務所では「議」の字の成り立ちについて教えていただきました。

つくりの「羊」と「我」

は、「虎に襲われた時、弱い羊はかたまって群れになり、その中から勇氣のある羊が自らを犠牲にして群れを守る」意味であり、ごんべんは言葉でもって守る意味。すなわち「言論で市民を守るのが議員の仕事」ということだそう。

ところが、本町議会は、今議会でも「総括質疑」(議会に提案されている議案について議員が質問する事)に時間制限を設



田原本町議会議員
吉田 容工

意見書

3月議会(第1回定例会)に私はTPPの参加に反対する意見書と取り調べの全過程の可視化を求め、また、議会推薦の農業

委員も反対の態度をとり

4日の本会議で採決が行われ、取り調べの全過程の可視化を求める意見書の採択は四対四の同数になり、議長の賛成で可決し、法務省などに意見証を提出することになりました。

TPPの参加に反対する意見書については賛成少数で否決。反対討論では、「農業分野で数字の羅列だけを行っている」という一面だけを指摘し、貿易の関税撤廃が全産業、業種、外国の労働者が日

三宅町議会議員
池田 年夫

